

2021 年第 38 回ヨーロッパキリスト者の集い開催趣意書

主の御名を賛美いたします。

ヨーロッパ日本語教会・集会代表者の皆様へ

先日はデュッセルドルフ日本語キリスト教会実行委員会より、2020 年のヨーロッパキリスト者の集い第二信を頂きまして、今年も主の豊かな祝福の内に、集いが開催されることを感謝して、受け取らせて頂きました。その中でもお知らせがありましたように、来年以降の「集い」の主催教会は決定されておらず、2019 年の集い代表者会議の後、各教会で今後の集いについて考えていくという段階におかれていました。

本趣意書におきましては、当代表者会議の後に導かれて参りました、2021 年の集い開催について皆様にご承認を頂きたく、ご説明させて頂きます。

2019 年ルーマニア・クルージュでの集いの後に、2021 年第 38 回目の「ヨーロッパキリスト者の集い」の主催教会が決まらなかったことを受けて、その集いに参加したユースの中から「2021 年の集い開催の準備をしてみたい」という声が起こり、その後ユースの方々が何度もスカイプで話し合いを重ねましたが、諸事情故、結果的にはユースだけで集いを主催するのは次期尚早という結論に至りました。そして 11 月に行われた教職者研修会におきまして、それまでの経緯を矢吹先生やマイヤー先生の方からご報告頂き、お祈りをする中で、その場に集われていた南ロンドンキリスト教会とミュンヘン日本語キリスト教会の牧師先生方がその集い開催のために協力したいという手を上げられました。

一方、36 年の長きに渡って主が導き祝福された「集い」の継続開催への欧州の兄弟姉妹の真摯な願いを受けとめ、集いに深い愛と思い入れのある数人が、開催への可能性を探り模索を始めました。スイス日本語キリスト教会とパリプロテスタント日本語キリスト教会の数名の方々がユースの思いを汲まれて、何とか集いを実現することはできないかと立ち上がり、現在フランス・ストラズブールにある下記の会場を仮押さえしています。

2021 年第 38 回目「ヨーロッパキリスト者の集い」

会場： CIARUS www.ciarus.com (7 Rue Finkmatt, F-67000 Strasbourg, France)

定員： 約 200 名

期日： 2021 年 7 月 29 日(木)～8 月 1 日(日)

スイスとパリの発起人の方々からの呼びかけで、スイス・パリ・南ロンドン・ミュンヘンの教会では 2021 年の集い開催のために協力をしていくことと、そのことを教会全体の願いとするために、各教会の総会での承認を必要とし、その承認が 2 月上旬までかかりました。もう少し早い時期に皆様にお知らせしお祈り頂くこともできたかもしれませんが、これが主のみこころであるかを確認し、動き出してよいのかを祈り求めることに時間をかけさせて頂きました。

スイス・パリ・南ロンドン・ミュンヘンの教会で確認されたことは以下の通りです。

- 1、2021年の集いが開催できますように、この4教会が主催教会として共催することを立候補します。
- 2、主催教会とは、これから発足させる実行委員会(仮称)に委員を出し、その委員と委員会のために祈り、そして必要な支援の手を差し伸べる意思を表明したキリストの体である教会です。

現在導かれておりますスタイルは、従来の枠組みのなかでの催行。ただし、通常3年をかける準備作業をその半分の期間で行うため、みことばに聴く／祈りに最重点を置いた思い切ったシンプル化です。ここで念のため付け加えさせていただきますが、スイスの教会は2016年に、ミュンヘンの教会は2017年に集いを主催しております。パリも南ロンドンの教会もそれぞれに様々な事情を抱えておられ、今回のように集い存続が危ぶまれた時期に、単独あるいは2つの教会共催でも難しいという判断から4教会の協力ということが導かれてまいりました。

私達はユースの方々が2021年にぜひとも集いを開催したいと立ち上がってくれたことに、とても感動を覚えました。特にその中の意見として「ユースだけの修養会を開催するのではなく、家族と一緒に参加できる集いをやりたい。」という声の中に、ヨーロッパ日本語キリスト者の大きな家族としての恵みと喜びが集約されているように思い、できうる限り2021年に集いを開催させて頂きたいという願いにつながって参りました。これからの集いのあり方が問われている今、このような若いキリスト者の方々へと確実に宣教の働きが受け継いで行かれることを願ってやみません。長くなりましたが、この趣意書を各教会で検討して頂き、2週間後の**2月24日まで**に反対意見がない場合は、承認として受け取らせて頂きたいようお願い申し上げます。会場の契約締結をこれ以上伸ばせないため、2月末までに本件を決定する必要があります。皆様お忙しい中急なご承認をお願いすることは恐縮ですが、どうかご賛同頂けますようお願いいたします。

「はかない罪の楽しみにふけるよりも、むしろ神の民とともに苦しむことを選び取りました。ヘブル10章25節」

どうか、主に栄光を帰すためのこの働きに、主催教会と委員が歩調を合わせて、進めていけますように、また、いつも主とともに立ち続けることができますように、必要な知恵、力、助け手、理解者が与えられますように、主のみこころを求め、お祈りくださるようお願いいたします。

2021年集い実行委員会(仮称)

スイス日本語福音キリスト教会 (松林幸二郎、今村泰典、トムセン・チャーリー)

パリプロテスタント日本語キリスト教会 (富永重厚)

南ロンドン日本語キリスト教会 (清水勝俊、上野浩子)

ミュンヘン日本語キリスト教会 (安藤里佳子)

-----□